

バックナンバー

(特集一覧)

2018
(Vol.29)

1月号
(No.1)

内視鏡外科手術関連装置の 安全管理の充実

廣瀬 稔 編

- 内視鏡外科手術関連装置の安全使用と課題
外科医の視点から—外科医の意識改革と多職種協働—
看護師の視点から—安全管理を意識した専門技術の提供—
渡邊祐介ほか
横沢京子
- 臨床工学技士の視点から
—トラブルや危険性を熟知したうえで行う点検と教育—
石田 稔
- 内視鏡外科手術関連装置の保守点検の実際
①医療機関での保守点検の実際 副島 徹
②メーカ修理の実際 加藤雅士
- 手術支援ロボットの導入から保守点検の実際
①導入から運用まで 山下由美子
②保守点検の実際 立野 聡
- [関連記事]
・経尿道的切除術時の灌流液と電気メスの今昔
廣瀬 稔

2月号
(No.2)

カテーテルアブレーション治療の 基礎知識

廣瀬 稔 編

- 心臓電気生理学的検査の基礎 橋本直明ほか
- 心内電気現象測定法の基礎 永岡正浩
- カテーテルアブレーション治療の実際 内藤滋人
- 心臓カテーテル室での臨床工学技士の役割と展望
—カテーテルアブレーション治療へのかかわりと新人教育—
丹生治司
- カテーテルアブレーション治療に用いる装置の原理・構造
と取り扱い上の注意点
①3次元マッピングシステム 縮 恭一
②アブレーション装置および関連機器 壺井里恵子
- 心臓カテーテル室に必要な電源設備の知識 奥村雅美
- [関連記事]
・カテーテルアブレーションに関する施設基準、および資格
要件 編集部

3月号
(No.3)

「病院電気設備の安全基準 ：JIS T 1022」の大改正

加納 隆 編

- 医用室における電気設備の考え方
—JIS T 1022 を中心にした規格・基準— 小野哲章
- JIS T 1022 のおもな改正内容とそのもつ意味
加納 隆
- 新たに定義された「無停電非常電源」と無停電電源装置
(UPS)の仕組み 羽田 司
- 非接地配線方式の内部構成と仕組み 奥村雅美
- 東日本大震災後の計画停電で学んだこと 新 秀直
- 病院電気設備で起こり得るトラブル事例①
—一般病棟における ME 機器使用の問題点— 酒井基広
- 病院電気設備で起こり得るトラブル事例②
—電源の種類による問題点— 高倉照彦

4月号
(No.4)

呼吸管理入門

—はじめての現場で困らないために—

磨田 裕 編

- 尾崎塾式 血液ガスを直感的に読み解く 尾崎孝平
- 人工呼吸器の換気モード
—3つの基本モードを押さえよう— 相嶋一登
- 酸素療法の基礎
—治療の目的と種類・適応・有害性を押さえよう—
古田島 太
- 酸素療法の新潮流 HFNC を押さえよう 古田島 太
- 加温加湿の基礎
—吸入気の湿度・温度の関係から臨床での諸問題までを
押さえよう— 磨田 裕
- 人工呼吸管理中の合併症
—患者の社会復帰につながる予防策を押さえよう—
藤本潤一
- 人工呼吸中の鎮痛・鎮静
—適切な痛み対策を押さえよう— 布宮 伸
- 必ず役立つ用手換気器具の基礎知識 窪 孝充

5月号
(No.5)

特集Ⅰ 血液浄化療法入門

—原理と臨床の基礎を知る—

篠田俊雄 編

- 血液浄化療法に应用されている原理と物質除去の指標
小久保謙一
- 血液浄化療法の臨床効果の特徴と治療指標
血液透析, 血液濾過, 血液透析濾過 久野 勉
腹膜透析 中元秀友ほか
血漿浄化療法：血漿交換法, 血漿吸着法 岡戸丈和ほか
血液吸着療法 遠藤善裕
持続的腎代替療法 花房規男

特集Ⅱ わが国における透析用原水の 実態調査結果

内野順司ほか

6月号
(No.6)

特集Ⅰ 人工心肺入門

許 俊鋭 編

- 心臓血管外科手術と体外循環 竹谷 剛
- 人工心肺装置—仕組みと役割— 見目恭一
- 人工心肺に関する安全装置と周辺機器
—役割と注意事項— 安野 誠
- 体外循環の実際 安田 徹
- 体外循環中に使用するモニタ 山城知明
- 体外循環の重大事故とその対処法 百瀬直樹

特集Ⅱ 補助循環

—各種治療法の歴史から最新知識まで—

許 俊鋭

7月号
(No.7)

臨床工学技士の働き方・ キャリアアップ

嶋津秀昭 編

■ Part 1 養成施設卒業後の道

病院で働く 中島あゆみ
クリニックで働く 金岡泰行
メーカーで働く 古関正俊
大学院へ進学する

①養成施設卒業後すぐに進学 五十嵐 友
②医療現場を経て進学 長江祐吾
教員として働く 高橋良光
行政機関で働く 武内彬正

■ Part 2 学会専門認定によるキャリアアップの道

血液浄化専門臨床工学技士 藤平雅紀
日本アフェリシス学会認定技士 山本裕子
4学会合同体外循環技術認定士 吉田幸太郎
不整脈治療専門臨床工学技士 芳森亜希子
呼吸治療専門臨床工学技士 小金乙起
高気圧酸素治療専門臨床工学技士 向畑恭子
高気圧酸素治療専門技師 灘吉進也
臨床 ME 専門認定士 藤井清孝
手術関連専門臨床工学技士 田尾伸幸
医療機器情報コミュニケーター (MDIC) 渡邊雅俊

8月号
(No.8)

間歇補充型血液透析濾過 (I-HDF) の 適応を考える

峰島三千男 編

■ I-HDF の基本—目的・設定条件・診療報酬— 亀井大悟
■ I-HDF を可能とする多用途透析装置 大谷浩一
■ 末梢循環障害に対する I-HDF の有効性 齋藤 慎
■ 透析低血圧症に対する I-HDF の有効性 甲田 豊
■ むずむず脚症候群 (restless legs syndrome) に対する I-HDF の有効性 宍戸寛治

■ 新しい透析療法—オンライン HDF+I-HDF—の臨床的有用性 長尾尋智
■ I-HDF の臨床試験 峰島三千男

[関連記事]

・レーザドブラ血流計を用いた末梢循環モニタの有用性 庭山 淳

9月号
(No.9)

臨床工学技士と災害対策 —災害時の事業継続計画 (BCP) をどう考える—

戸畑裕志、廣瀬 稔 編

■ 医療施設における地震対策を考える 久木山厚子
—熊本地震の経験から—
■ 地震被災地となつてわかつたことと今後の課題 山田佳央

■ 震災の経験と今後の課題 下條隆史
透析室の災害対策 山下大輔
集中治療室の災害対策

■ 災害対策への取り組み 武島智隆
人工心肺操作中の災害対策
在宅医療の災害対策と支援

①在宅人工呼吸器使用者 植木隼人
②植込み型補助人工心臓装着患者 秋山正年ほか

■ (公社) 日本臨床工学技士会の災害対策への取り組み 森上辰哉

■ 病院電気設備と BCP —供給維持に備えて— 奥村雅美

■ 医療ガス設備と BCP —供給維持に備えて— 山本修一

[関連記事]

・災害時における通信体制の構築 村田沢人
・災害時の通信方式はどれが役に立つ? 高岡奈瑞
—防災活動に適したアマチュア無線システム活用事例紹介—

10月号
(No.10)

医工連携への積極的な取り組み —臨床工学技士に期待される役割とは—

加納 隆 編

■ 医工連携における現状の課題と国の取り組み 西垣孝行

■ 医療現場における医療機器・福祉機器の開発と課題 百瀬直樹

■ (公社) 日本臨床工学技士会が進める 加藤博史
臨・学・産連携の推進

■ 臨床工学技士による取り組み事例 加藤博史
小型軽量自動カフ圧コントロールの開発

—大手部品メーカーと開発した医療機器— 加藤博史
抗がん剤の曝露防止完全一体型輸液セットの開発

—現場の課題を解決する医療機器の開発— 吉田哲也
医療機器テストの開発支援

—医療機器以外の開発— 野沢義則
生命維持装置の遠隔一元監視システムの開発

—IoT 技術の活用— 川邊 学

11月号
(No.11)

医療機器安全管理体制の さらなる充実を目指して

—医療機器安全管理責任者配置後 11 年、
現状と課題—

廣瀬 稔 編

■ 全国調査からみた医療機器安全管理責任者の現状と課題 新 秀直ほか

■ 中小医療機関における医療機器安全管理の現状 青木郁香

■ 医療機器安全管理責任者の配置義務化 11 年を経過して 高倉照彦
—施設全体の安全を配慮する—

■ 医療機器の保守点検に関する業務の変化と今後の課題 野沢義則
医療機器使用者の安全を配慮した保守点検

医療機器の高度化に対応する保守点検 福原正史
■ (公社) 日本生体医工学会の取り組み 中島章夫
—医療機器安全基礎講習会—

12月号
(No.12)

臨床工学部門の 組織のあり方について考える

峰島三千男 編

■ 国公立大学病院・国立病院の例 菊地昭二ほか

■ 私立大学病院の例 東條圭一

■ 公立病院の例 野沢義則

■ 赤十字病院の例 脇田邦彦

■ 独立行政法人地域医療機能推進機構病院の例 岡澤勝巳

■ 私立総合病院の例 関根広介

■ 中規模私立医療機関の例 三浦俊二

[関連記事]

・施設基準に臨床工学技士が関与する治療 野村知由樹